

【証券コード:6728】

# 第3四半期決算報告(連結) (2008年6月期)

2008年5月15日

株式会社 アルバック

## ◆ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)・半導体・電子部品業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品の市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

## ◆ 本資料における表示方法について

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

# 2008/6期 第3四半期業績

【単位:億円】

	1Q	2Q	中間期	3Q	累 計	前年同期	前年同期比 (増減率)
受注高	395	767	1,162	920	2,082	1,891	+ 10%
受注残高	1,051	-	1,160	-	1,489	1,412	+ 5%
売上高	550	617	1,167	550	1,717	1,690	+ 2%
売上総利益	90	127	217	98	314	332	- 5%
(率)	16.3%	20.6%	18.6%	17.7%	18.3%	19.7%	
営業利益	15	21	37	11	47	121	- 61%
(率)	2.8%	3.5%	3.2%	1.9%	2.8%	7.2%	
経常利益	15	9	24	10	34	123	- 73%
(率)	2.7%	1.4%	2.0%	1.8%	2.0%	7.3%	
四半期(当期) 純利益	2	21	23	7	30	52	- 43%
(率)	0.4%	3.4%	1.9%	1.3%	1.7%	3.1%	

注)記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

# 2008/6期 通期見通し

【単位:億円】

	07/6期	08/6期		前年 同期比 (増減率)
		従来予想	見通し修正	
受注高	2,368	2,850	2,850	20%
売上高	2,392	2,730	2,510	5%
営業利益 (率)	166 6.9%	179 6.6%	72 2.9%	-57%
経常利益 (率)	161 6.7%	166 6.1%	50 2.0%	-69%
当期純利益 (率)	73 3.1%	90 3.3%	31 1.2%	-58%

## 1.売上高予想修正理由

- ▶半導体製造装置計画未達  
(客先計画延期)
- ▶真空炉など納入時期遅れ  
(客先計画延期など)
- ▶コンポーネント計画未達  
(液晶向けポンプ、小型真空ポンプ売上減)
- ▶ターゲット材料計画未達  
(客先認証遅れ)

## 2.利益予想修正理由

- ▶売上高の計画未達
- ▶収益性の悪化
  - ・ターゲット材料の販売価格下落に対しコストダウン追いつかず
  - ・真空炉などその他装置の標準化が遅れ追加原価増
  - ・大型真空ポンプの価格競争激化でコストダウン追いつかず
  - ・G8など大型液晶製造装置の追加原価
  - ・太陽電池一貫ライン追加原価

注) 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

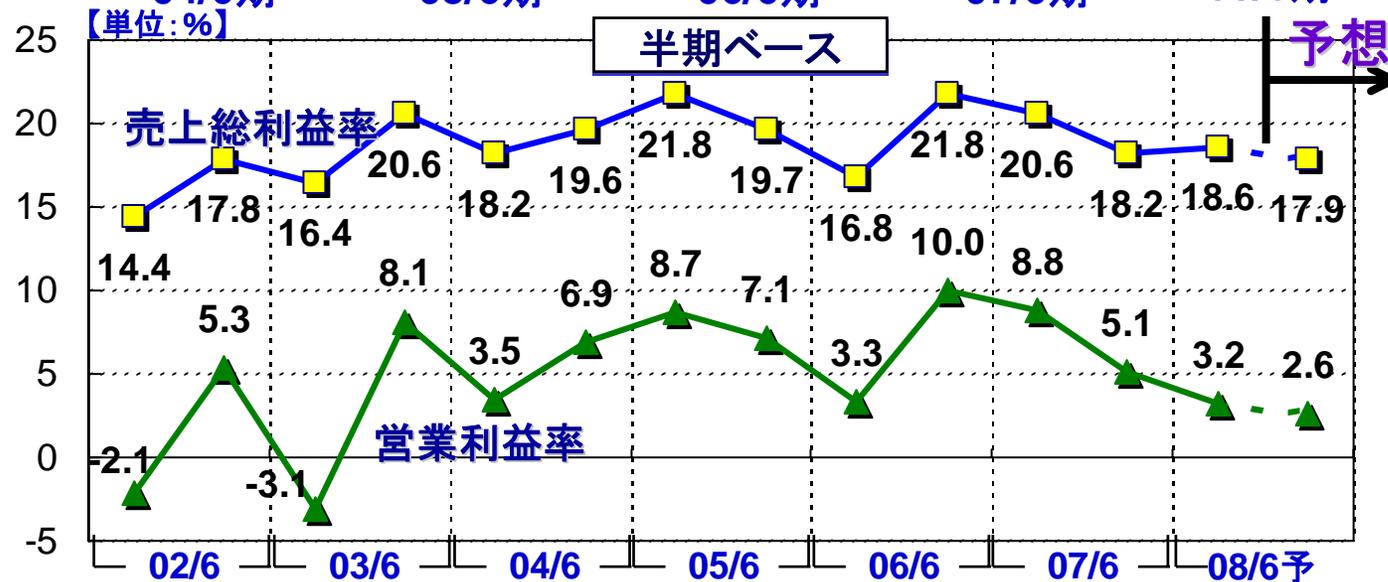
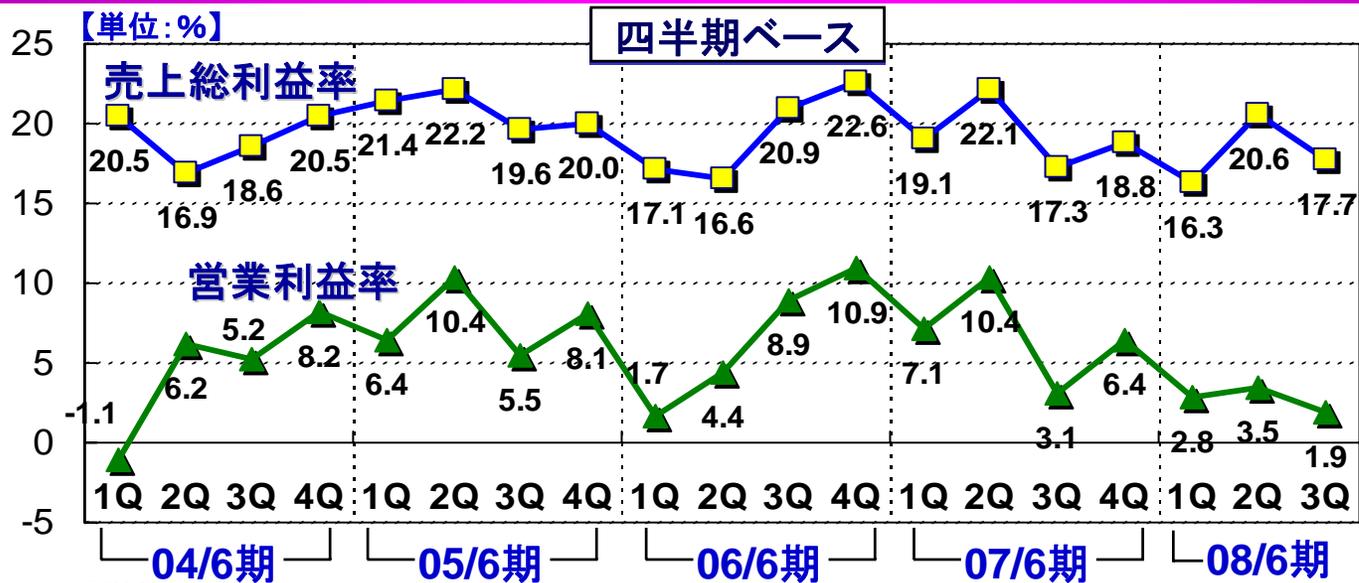
# 品目別売上高の予想

【単位:億円】

品 目		07/6期	08/6期			主な変動要因
			従来予想	修正見通し		
				売上高	予想比 (増減率)	
真空 関連 事業	ディスプレイ及び 電子部品製造装置	1,206	1,364	1,349	-1%	ほぼ予想通り
	半導体製造装置	382	363	317	-13%	設備投資計画抑制など
	コンポーネント	271	280	238	-15%	真空ポンプ関連計画未達
	その他	207	290	196	-32%	客先投資計画変更など
その他の事業		325	433	410	-5%	ターゲット材料認証遅れ をカバーできず。制御関 連期ずれ。
合計		2,392	2,730	2,510	-8%	

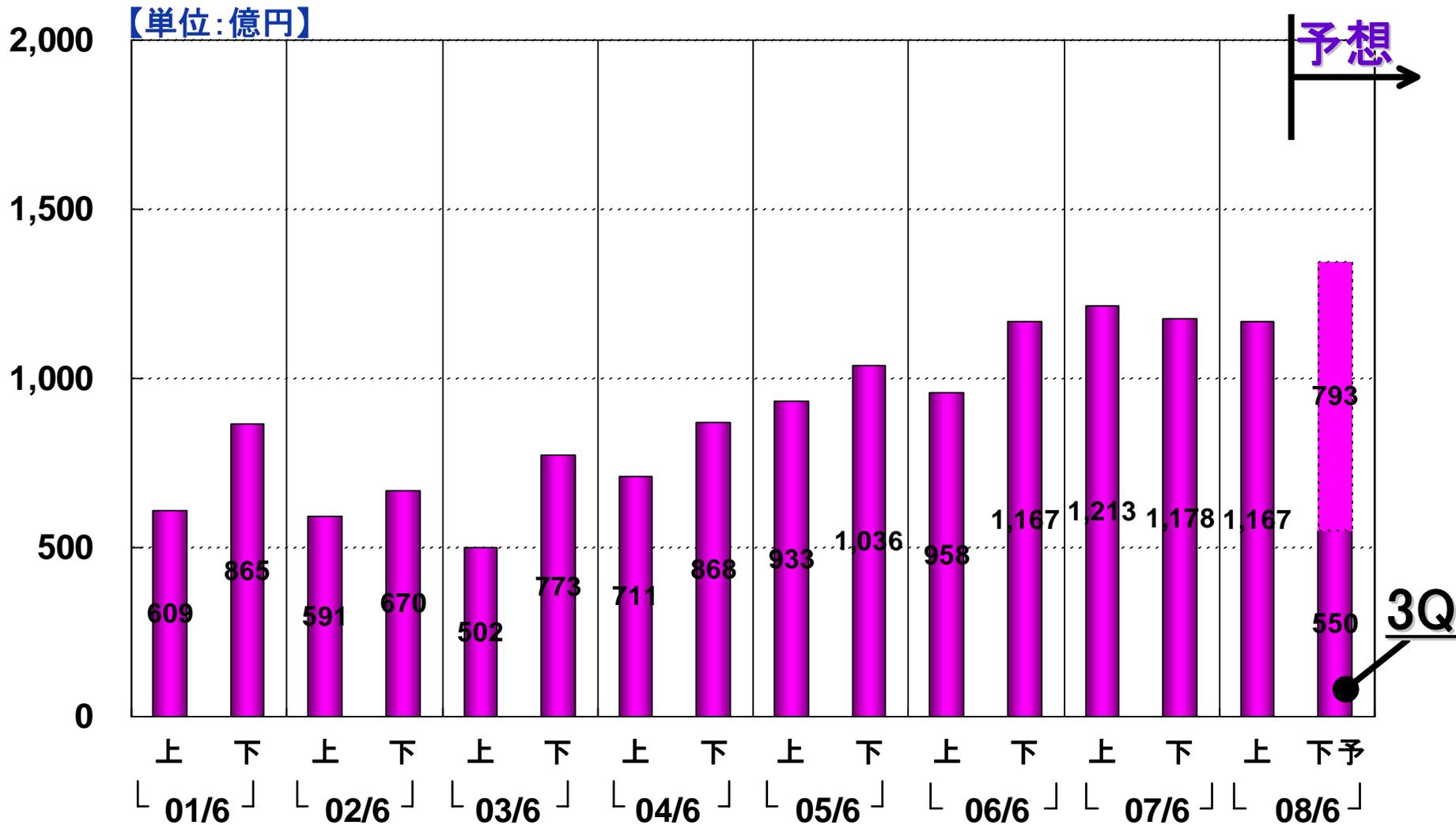
注)記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。

# 利益率の推移



注)  
中間期より会計方針の変更を実施し製造固定費の配賦方法等を変更しております。

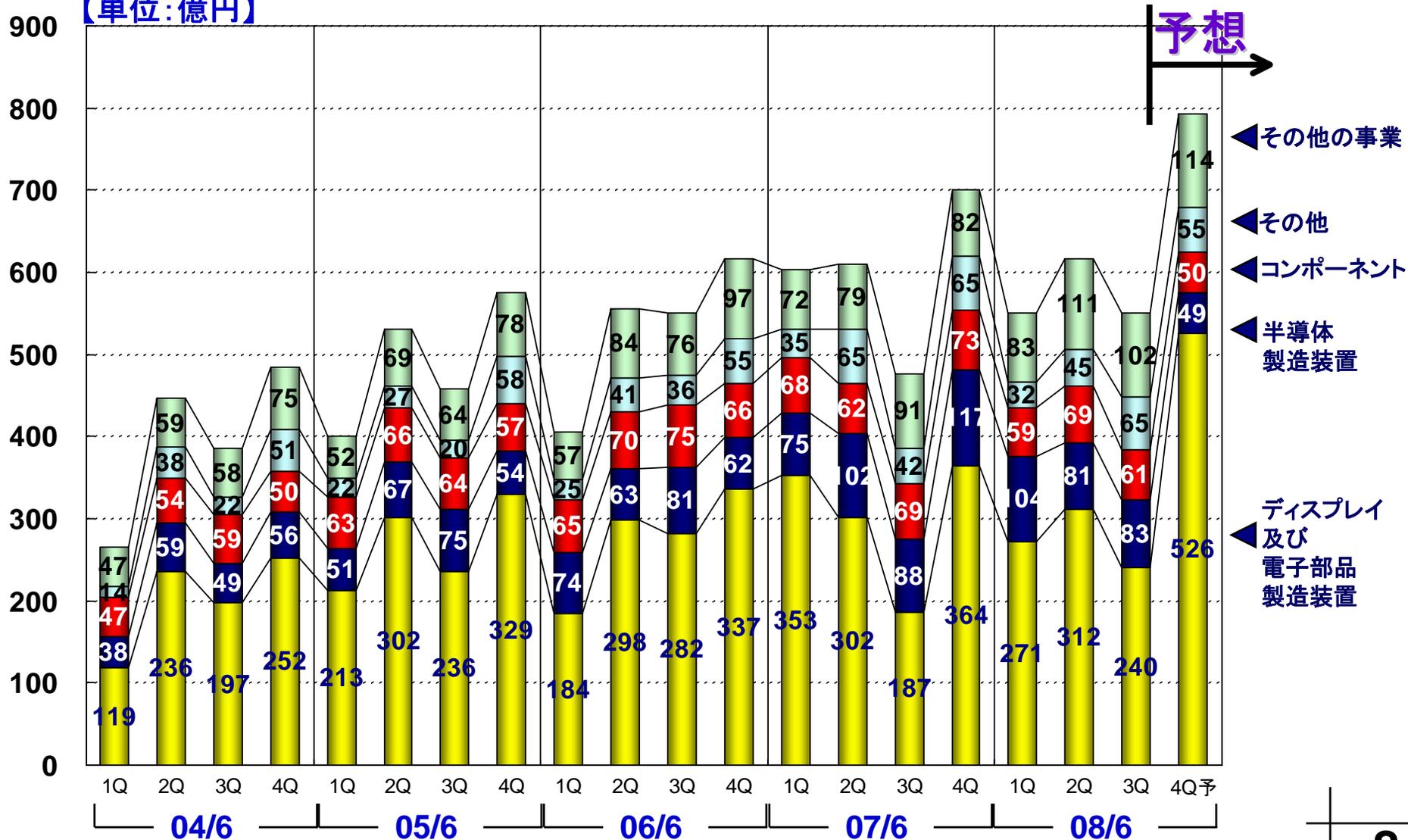
# 売上高推移・予想



【小数点以下は四捨五入】

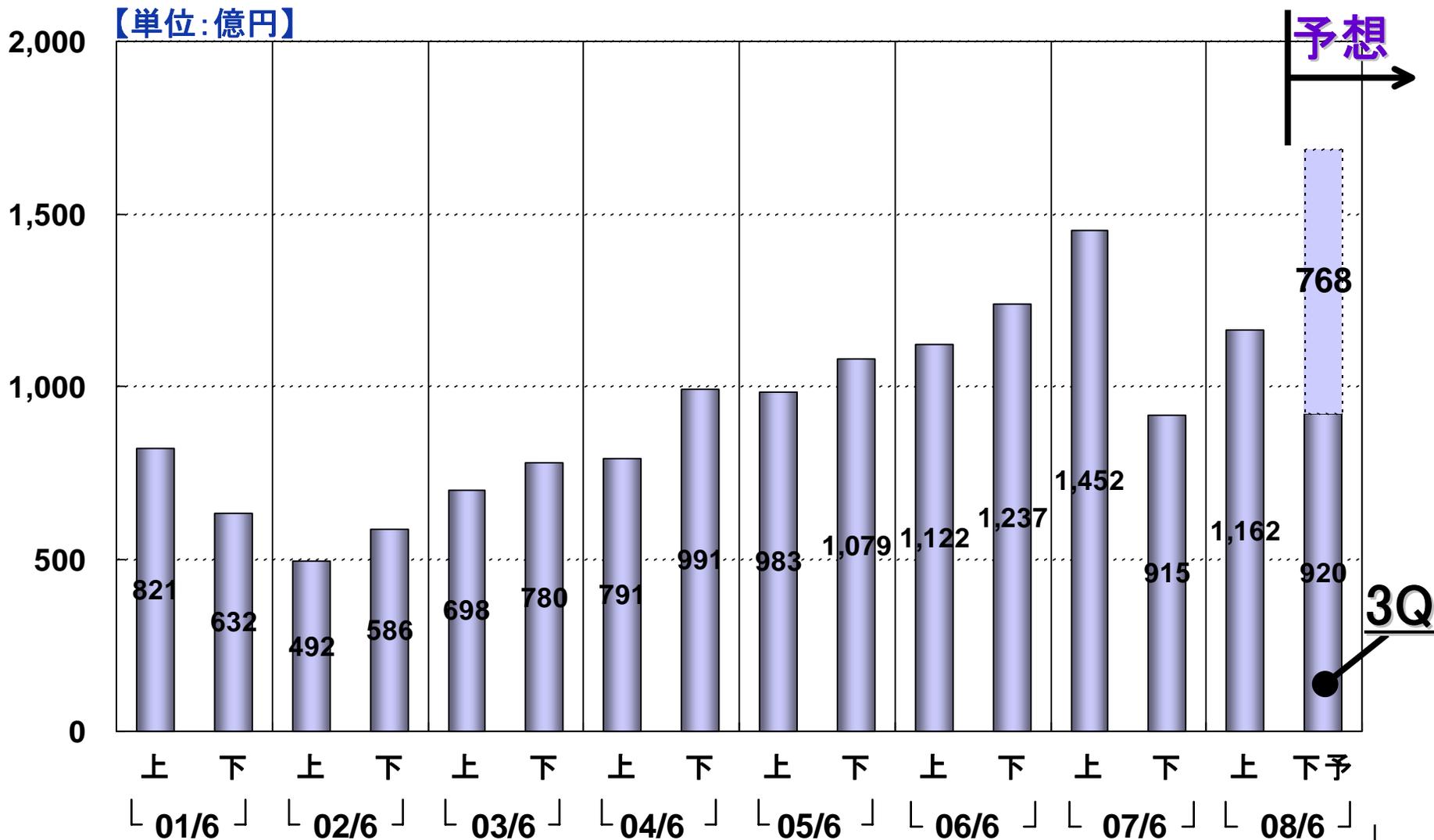
# 品目別売上高(四半期ベース)

【単位:億円】



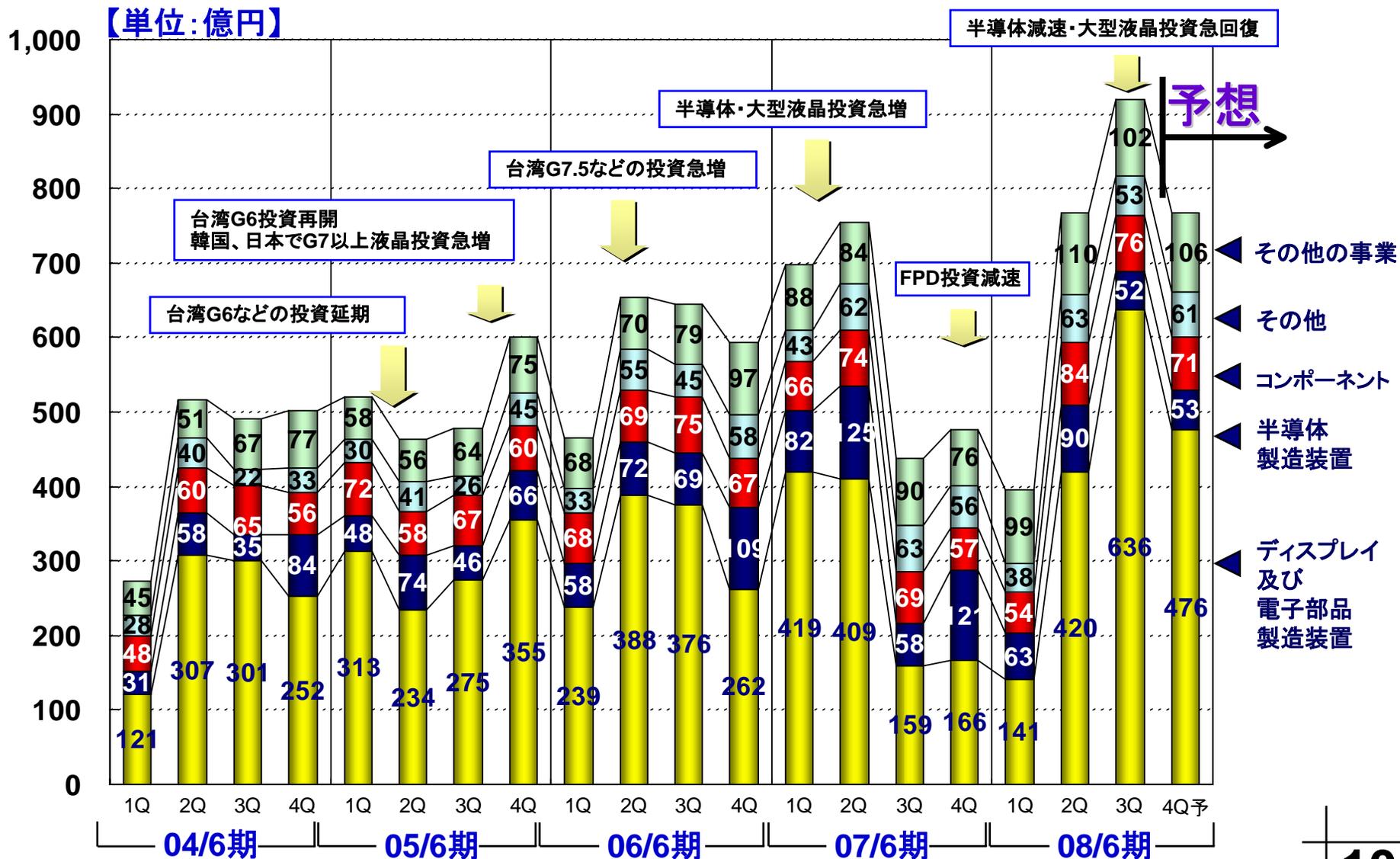
【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

# 受注高推移・予想



【小数点以下は四捨五入】

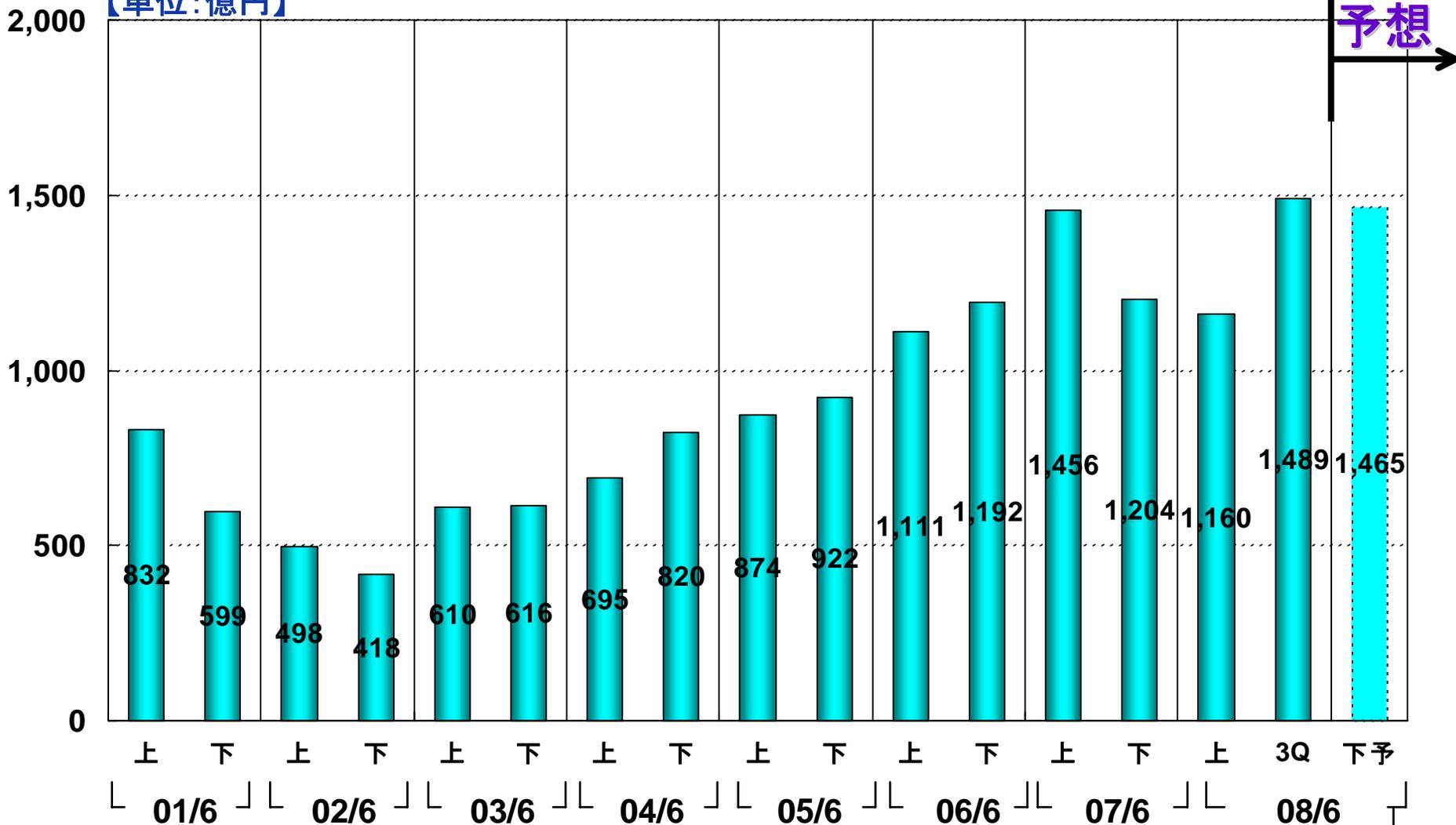
# 品目別受注高(四半期ベース)



【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

# 受注残高推移・予想

【単位：億円】



予想 →

【小数点以下は四捨五入】

## 経営環境(4Q以降)

- 液晶ディスプレイなどの受注が好調
  - ◆台湾、韓国:3Qで大型投資は一巡
  - ◆日本:4Qで大型受注、G8は来期
  - ◆中国:5G中心で堅調に推移
- ポストFPD関連の引合い・受注好調
  - ▶ 太陽電池
    - ◆薄膜太陽電池の一貫ライン 受注急拡大
    - ◆化合物系の引き合い増加、商談具体化
  - ▶ 化合物半導体(LED)
    - ◆台湾、中国中心に需要増で設備投資活発化
  - ▶ パワー半導体
    - ◆車載、家電用途として設備投資加速
- フラッシュメモリ、DRAMの設備投資は厳しい状況

# 当面の経営課題

## ■ 構造改革の実施

- ▶ グループ会社支援と再生プログラムの実施
- ▶ グループ会社の合併や再編成など収益改善のための構造改革の実施

## ■ ポストFPDの受注拡大への対応

- ▶ 太陽電池関連の受注が拡大(アジア中心に投資計画急増)
  - ◆ 生産体制の確立
  - ◆ サポート体制の整備(アジア、中東など)

## ■ 収益改善プログラムの実施

- ▶ 利益の「絶対額」でなく「率」を意識した経営
- ▶ キャッシュ・フロー改善を前提においた経営
- ▶ 固定費削減(スリム化)

## 収益改善プログラム(利益率アップのために)

### ■ 商品競争力の向上

- ▶ 技術優位性があり、高い利益率を確保できる  
商品開発を加速化 →各分野で着手済
- ▶ 商品開発のスピードアップ →テクノロジーの潮目
- ▶ 一貫ラインや顧客がコストメリットのある工程などの提案  
→ソーラー経験を展開

### ■ 特型商品依存からの脱却

- ▶ 共通化、標準化の推進
- ▶ 完全標準装置の量産方法の確立 →ソーラー装置で適用

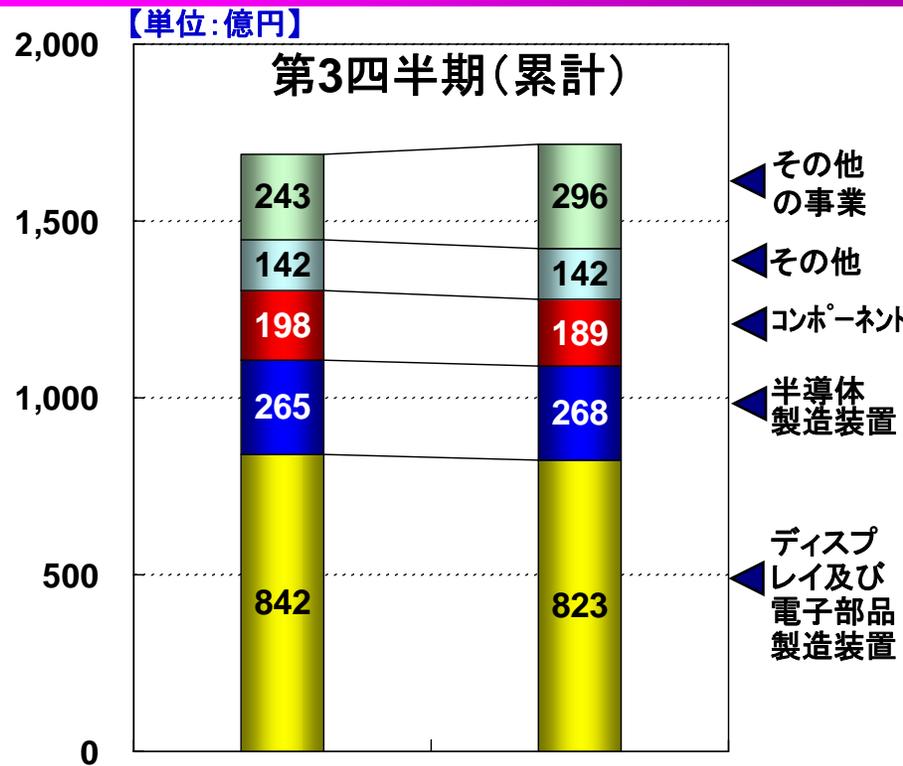
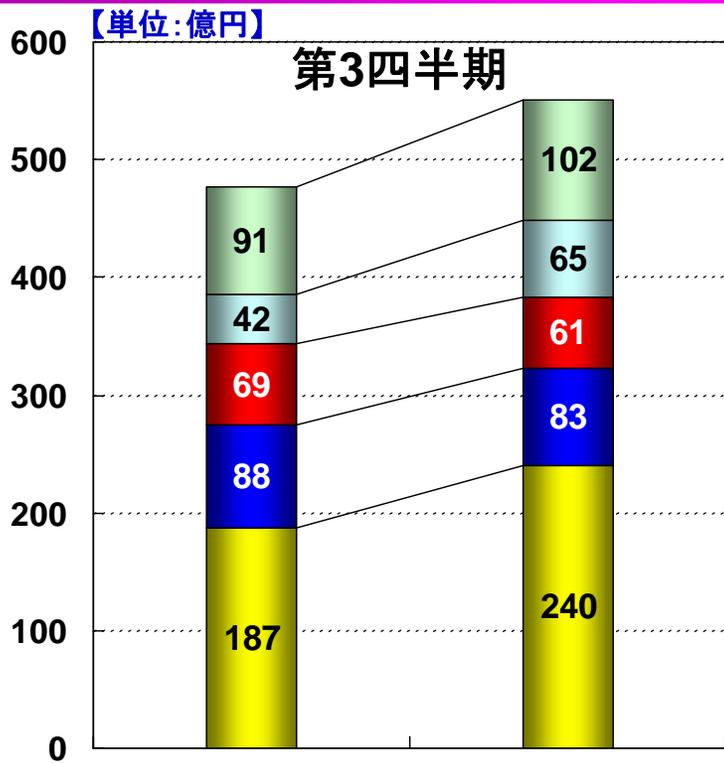
### ■ 生産効率の極大化と高信頼性製品

- ▶ 装置組立、据付工数の削減(1/2以下)
- ▶ 部品点数の削減や簡略化(内製化の最大活用)
- ▶ 先行集中調達等で原材料の調達原価低減
- ▶ 追加原価の低減

真空テクノロジーで  
「つくる」をつくる、アルバック

ULVAC

# 第3四半期売上実績(品目別、連結)



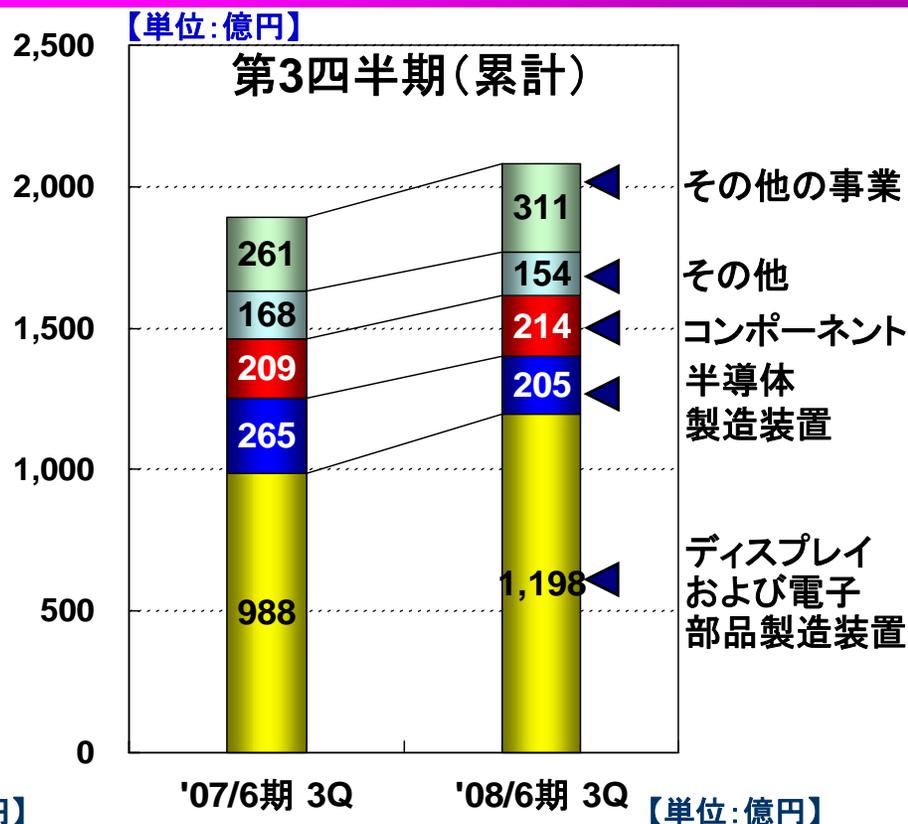
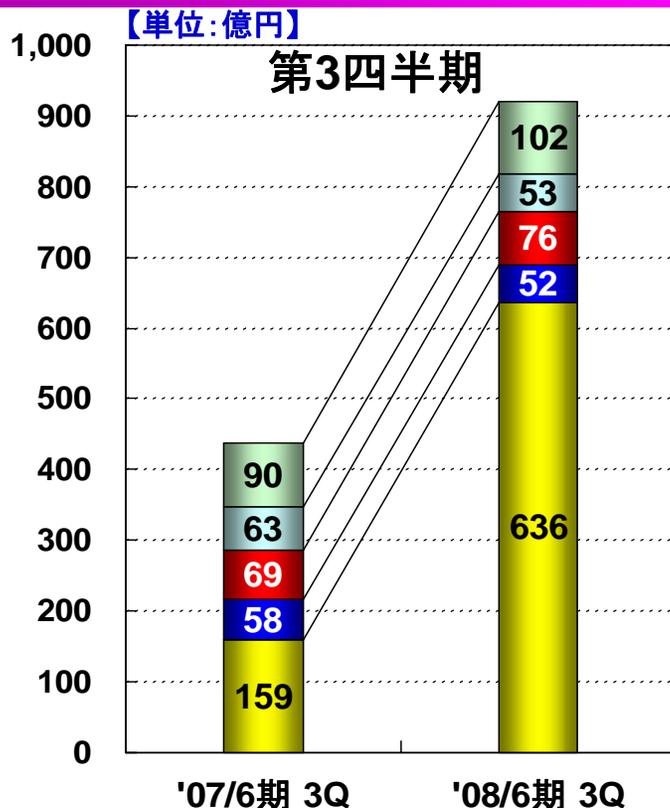
'07/6期 3Q '08/6期 3Q 【単位:億円】

'07/6期 3Q '08/6期 3Q 【単位:億円】

	07/6期 Q3		08/6期 Q3		
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減率
真空関連事業					
ディスプレイおよび電子部品製造装置	187	39%	240	43%	28%
半導体製造装置	88	18%	83	15%	-6%
コンポーネント	69	15%	61	11%	-12%
その他	42	9%	65	12%	54%
その他の事業	91	19%	102	19%	12%
合計	477		550		15%

	07/6期Q3(累計)		08/6期Q3(累計)		
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減率
ディスプレイ及び電子部品製造装置	842	50%	823	48%	-2%
半導体製造装置	265	16%	268	16%	1%
コンポーネント	198	12%	189	11%	-5%
その他	142	8%	142	8%	0%
その他の事業	243	14%	296	17%	22%
合計	1,690		1,717		2%

# 第3四半期受注実績(品目別、連結)



【単位:億円】

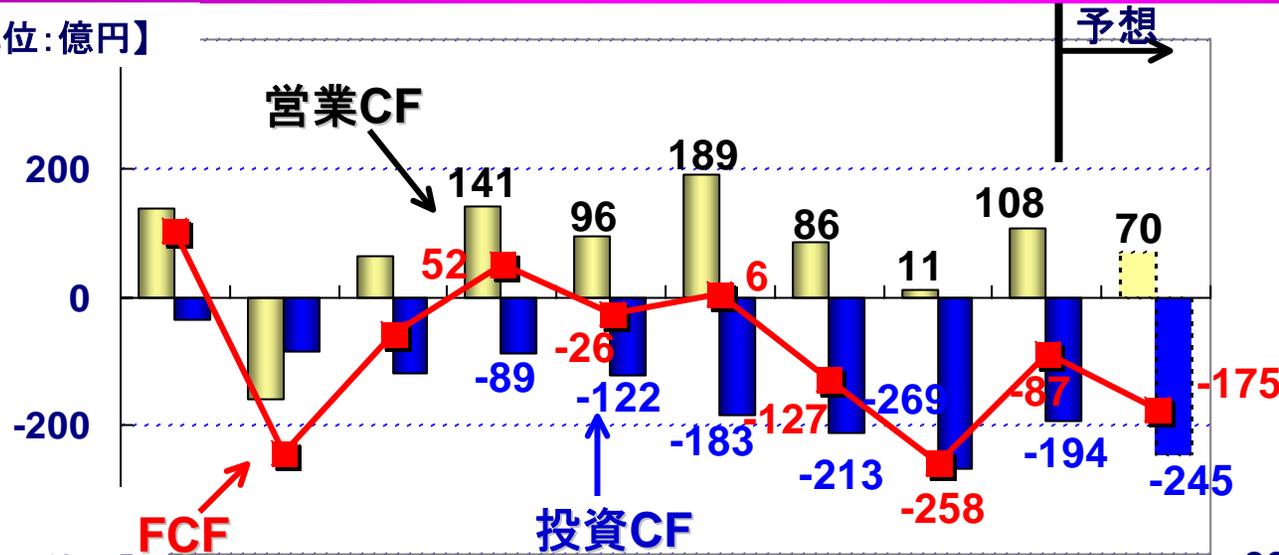
	07/6期 Q3		08/6期 Q3		
	受注高	構成比	受注高	構成比	増減率
真空関連事業					
ディスプレイおよび電子部品製造装置	159	36%	636	69%	301%
半導体製造装置	58	13%	52	6%	-11%
コンポーネント	69	16%	76	8%	11%
その他	63	14%	53	6%	-15%
その他の事業	90	21%	102	11%	14%
<b>合計</b>	<b>438</b>		<b>920</b>		<b>110%</b>

【単位:億円】

	07/6期Q3累計		08/6期Q3累計		
	受注高	構成比	受注高	構成比	増減率
真空関連事業					
ディスプレイおよび電子部品製造装置	988	52%	1,198	58%	21%
半導体製造装置	265	14%	205	10%	-23%
コンポーネント	209	11%	214	10%	2%
その他	168	9%	154	7%	-8%
その他の事業	261	14%	311	15%	19%
<b>合計</b>	<b>1,891</b>		<b>2,082</b>		<b>10%</b>

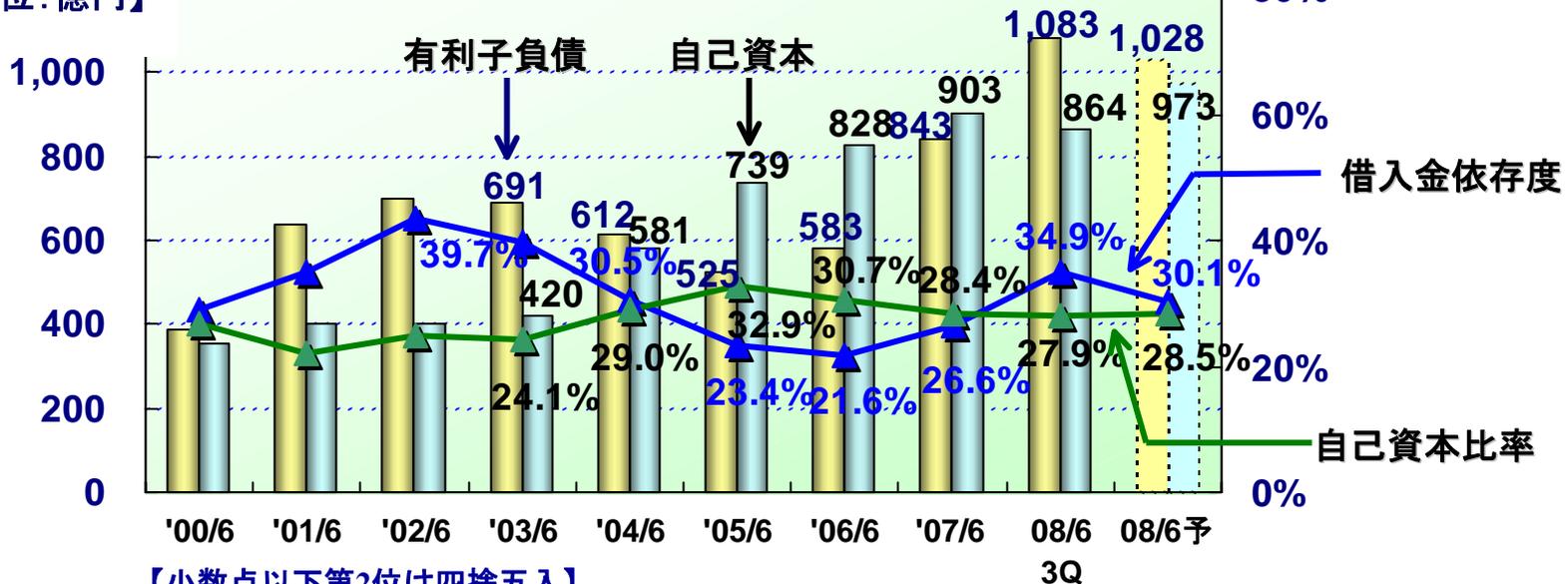
# キャッシュ・フローと有利子負債の状況

【単位:億円】



【小数点以下は四捨五入】

【単位:億円】



【小数点以下第2位は四捨五入】

真空テクノロジーで  
「つくる」をつくる、アルバック

ULVAC